

京都市少年合唱団

第61回 修了演奏会

令和3年 **1月9日(土)**

午後1時30分開場 午後2時30分開演
京都コンサートホール 大ホール

(地下鉄烏丸線「北山」駅下車1番・3番出口より徒歩5分)

演奏曲目

葉加瀬太郎 作曲 組曲『もうひとつの京都』より「茶かほる」他

京都市少年合唱団指導者

指導者 今西 陽子 大谷 圭介 小林 峻 小林 千恵 坂口 絵梨

音楽監督 加藤 完二

津幡 泰子 西村 彩 原理 津子 馬場 眞子 山口 敦子



京都市少年合唱団

≡ Kyoto Junior Chorus ≡



KC 京都市少年合唱団

≡ Kyoto Junior Chorus ≡

全国に先駆け、公立初の少年合唱団として昭和33年に創立。合唱を通して団員の音楽性を養い、音楽を愛し、豊かで温かい人間味あふれる人格を形成することを目指して活動してきた。

現在は、京都市内全域より、小学4年生から中学3年生まで、全国でも屈指の規模を誇る総勢220名の団員が集い、主に全団員で練習を行う「全員合唱」と小グループによる「グループ合唱」の活動を行なっている。年齢や学校の枠を越えた仲間と毎週土曜日の定期練習をはじめ、夏季・冬季休業期間中の特別練習や様々な出演を共にする中で心を通い合わせ、その絆を深めている。

平成22年度には、音楽監督のポストを新設し、当団の卒業生であり、プロの指揮者として活躍されている加藤完二氏を迎え、練習会場を元京都市立待賢小学校から京都市立京都堀川音楽高等学校に移転。団員のグループ編成を学年による横割りから、各グループに様々な年齢が所属する縦割りに変更し、「京桜」「都紅葉」「みやこ光」を創設した。

平成23年度には、団員同士が切磋琢磨して合唱への情熱や向上心を高め、更に成長・飛躍することを目指し、合唱団内のオーディションで選抜した団員による新グループ「響」を結成。

例年、年に2回(夏と冬)演奏会を実施。これまでには、当団出身の佐渡裕氏が指揮をする演奏会をはじめ、広上淳一氏、高関健氏、下野竜也氏が指揮する京都市交響楽団と共演。また、2017年以降3年連続で小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトに児童合唱で出演するほか、ポップスのジャンルにおいては、ゆずや一青窈とも共演。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月末から8月まで活動を休止していたが、9月より再開し、上記ロゴマークを制定。今回の修了演奏会は今年度、合唱団として初の公式ステージとなる。

これからも、合唱を愛する子どもたちとともに、そして、その子どもたちを愛し、支えてくださる人々とともに、京都市少年合唱団は、その歩みを続けていく。



京都市少年合唱団

令和3年度 団員募集について

国内外に音楽の輪を広げ続ける京都市少年合唱団。合唱の楽しさ、声を重ねる喜びをともに感じてみませんか？

- 応募資格：京都市内在住の現在小学3年生～6年生、中学1年生(男女とも、国公私立を問いません。)
- 受付期間：令和2年12月14日(月)～令和3年1月22日(金)
- 入団審査：令和3年2月20日(土) / 2月21日(日)のいずれかで実施予定
(応募多数の場合は2月27日(土)も実施)
※入団申込書 / 募集要項は市内の各小・中・義務教育・総合支援学校と生徒指導課にて配布
合唱団ホームページからもダウンロード可能 → <https://www.kcjcc.jp>
- 入団時期：令和3年4月